神戸女子大学大学院心理学研究科修士課程提出論文に関する内規

学位論文を提出するまでに申請者が満たしておくべき条件として次の２項がある。

１）課程修了に必要な大学院科目の単位修得が見込めること

２）高度の研究能力、およびその基礎となる学識を有することを示す客観的資料があること

学位論文に関しては、「神戸女子大学大学院心理学研究科規程」及び「神戸女子大学学位規程」によるほかは、この内規による。

１．修士論文の提出に関しては研究主指導教員に申し出て指導・承認を受けること。

２．学位授与の申請にあっては、必要書類（学位規程第 4 条に準ずる）を添えて教務課に提出すること。なお、提出期限は、11 月 30 日 16 時までとする。9 月修了予定の場合の提出期限は、下記の場合と同様に 7 月 31 日 16 時までに必要書類を添えて教務課へ提出するものとする。締切日が休業日にあたる場合はその翌日とする。

・所定の単位を修得しながら、修士論文を提出しなかった者および修士論文の審査において不合格となった者は、次の学期末に修了する機会が与えられる。その場合、論文は 7 月 31 日 16 時までに必要書類を添えて教務課へ提出するものとする。締切日が休業日にあたる場合はその翌日とする。

３．論文は未発表・既発表を問わない。

４．論文の形式は、次のとおりとする。

(1) 用語

・英文または和文

(2) 書式

・Ａ４判、縦位置、横書きとし、上下 3.5cm、左 3.5cm、右 2.5cm の余白を設ける。

・英文の活字は、12 ポイント、Times とする。和文の活字は、12 ポイント、明朝体とする。

・日本語での論文においても表及び図の説明は、英語で記載することが望ましい。

・枚数は 800 字/ページで 20 枚以上とする。

(3) 論文内容

・専門学術雑誌への投稿もしくは専門学会での発表に足る内容であること。

・申請論文では、研究の背景と目的を専門外の教員にも理解できるように書き、新たな知見を加え、当該研究領域の理論的見地または実証的見地から見て、そこに創造性が認められること。

(4) 研究倫理

・人間を直接の対象とする研究および動物を対象とする研究は、原則として、それぞれ神戸女子大学・神戸女子短期大学人間を対象とする研究倫理委員会および動物実験運営委員会をはじめ該当施設の専門委員会の承認を得たことを明記し、承認番号を記載すること。

５．提出部数

・１編３部

ただし、参考として副論文を添えることができる。

・提出論文を PDF で保存した電子データ。

６．要旨

・Ａ４横書き、日本語または英語で 800 字～1,100 字程度の修士論文討論発表会用要旨を提出する。

・要旨は、原則として背景・目的、方法、結果および考察、まとめ等の項目に分けて記載する。

・提出要旨を PDF で保存し、提出論文と同じ電子データに保存して提出する。

７．この内規の改廃は、部局長等会議の意見を聴き学長が行う。

附　則

この内規は、令和８年４月１日から施行する。